

『DXによる、未来につけを回さないまちづくり』

～「市民」「事業者」「職員」みんなが笑顔になる市役所を目指して～

2つの基本方針

基本方針① 利便性の向上

市民ひとりひとりが、自分にあった方法で行政サービスを利用できる、「みんなが笑顔になる市役所」を目指します。

書かない窓口

行かない窓口

迷わない窓口



基本方針② 業務の効率化

職員がDXを「自分ごと」として捉え、主体的に改革を実行でき、働き方を変えていける環境を目指すために、ペーパーレス化等を進め、業務の効率化を図っていきます。

デジタルに適した環境

ペーパーレスな環境

柔軟な働き方ができる環境

具体的な取り組み

情報システムの
標準化・共通化

マイナンバーカード
普及促進と利活用

行政手続きオンライン化

AI・RPAの活用

柔軟な事務環境の実現
テレワークの推進

情報セキュリティ対策

基本方針に従い、
14項目を重点的
に取り組みます。

地域DXの推進

デジタルデバイド
(情報格差)対策

デジタル人材育成

データ利活用の促進

キャッシュレス決済の
推進

窓口スマート化の推進

事務処理デジタル化の推進

広報デジタル化の推進



計画期間

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

社会情勢、市民ニーズの変化に対応できるよう、適宜見直しを実施。

